

当出張所では、北秋田市今泉～大館市比内町扇田の米代川の35.9km・支川小猿部川1.8kmを管理しています

鷹巣出張所管内完成工事紹介

米代川扇田地区護岸工事

*工期：平成31年4月12日～令和元年10月31日

*施工業者：白川建設株式会社

どのような工事か？

米代川扇田地区は、平成30年5月の出水により河岸崩壊が発生し堤防に近接してきたことから護岸設置工事を行いました。また、河床洗掘対策として根固めブロックを設置しました。

※護岸…河岸や堤防を保護・補強すること。

※根固めブロック…河床や河岸の洗掘を防止するために設置するコンクリートのこと。



施工期間中は、近隣住民の方々には大変ご不便をおかけしました。ご協力ありがとうございました。



↑環境を考えたかごに天然石を詰めた(カゴマット)護岸です！

現場代理人よりひとこと

★苦勞した点★

上流側の天端幅が狭く、通行空間の確保が困難で工程の遅れが懸念された。そのため終点側にも資材等をストックし、2班体制の作業に支障が出ないように資材の運搬を計画的に行った。

★工夫した点★

河川敷側からだけでなく、河川内からも施工できるように計画の仮締切の外側に仮締切を設置した。両側から同時に施工をしたことで作業効率が上がった。



白川建設(株)
斎藤 忠さん



油1缶50万円！油流出事故にご注意を！

冬本番を迎え、一層寒さが厳しくなってきました。これからの季節は、家庭や事業所で暖房用燃料の灯油等の取扱いが増えると同時に、油の流出事故が多発します。その原因の大半が、ホームタンクからポリタンクへの小分け時やホースやバルブの破損に気付かなかったりと不注意によるものです。

河川に油が流出すると上水道の取水停止やそれに伴う断水、魚類や植物等への悪影響など重大な事態になる恐れがあります。また、油の流出事故を起こすと拡散防止や回収処理のためオイルフェンスや油吸着マットを設置します。これらの設置費用は**事故を起こした原因者の負担**になります。(油1缶18ℓ流出した場合約50万円の費用がかかります。)

事故を未然に防ぐために、油の取扱いには十分に気をつけましょう！

油流出事故を防ぐための心掛け

- 小分け中、その場を離れない
- 配管の場所には目印を
- 落雪によるタンク転倒や配管の破損・脱落に注意
- 定期点検を怠らない

川で油膜を発見した時や
万が一、油の流出事故を起こしてしまったら…



すぐにお近くの消防署・警察署・市町村または国及び県の機関へ連絡して下さい。

迅速な対応が被害の拡大を防ぎます！

冬期間は油の流出事故が多発します。

その多くは、ちよつとした注意で防げるものです。

冬場になると、寒い中での作業が増え、油の取扱いが難しくなります。また、凍結によるタンクや配管の破損も発生し、油の流出事故が多発します。油の流出は、河川や湖沼に油が流出すると、水質汚濁の原因となり、魚類や植物等に悪影響を及ぼします。また、油の流出事故は、大規模な汚染事故につながる恐れがあります。油の流出事故を未然に防ぐために、油の取扱いには十分に気をつけましょう。

★油事故をおこしたら、発見したら★

発見時は、最寄りの消防署、市町村または国及び県の機関へ連絡して下さい。

【秋田県水質汚濁対策推進協議会】